

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子供の育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.19

令和6年12月24日発行

文責 校長 市丸 明彦



ベストスマイル



早いもので、83日間の2学期も今日で終わりです。明日からは、子供たちが待ちに待った14日間の冬休みが始まります。クリスマス、大晦日、お正月……。1年間の締めくくりと希望にあふれる新年の始まりと、子供たちにとって、学校生活の中では学ぶことのできないことを学べるよい機会となります。地域の行事に参加したり、家の手伝いをしたり、また、一家団欒の楽しさやお客様の接待、よそのお宅を訪問しての礼儀作法などの大切さを学ぶには、年末年始ほどよい機会はありません。今日の終業式でも、日本の伝統文化や風習等に触れて、その良さや素晴らしさを実感するように話しました。また、失敗を恐れず、いろんなことにチャレンジすることも話しました。ご家庭では、何かとお忙しい日々をお迎えのことと思いますが、ぜひ、有意義な冬休みになるよう、よろしくお願いいたします。

来年は「巳年（へびどし）」です。正式には十干（じっかん）が乙（きのと）、十二支が巳（み・へび）の年にあたるので、干支は乙巳（きのとみ）です。十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。例えば「乙」は十干では第2位であり、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この2つの組み合わせである乙巳には、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよさを表していると言えそうです。日頃の努力が実を結ぶ良い年にしたいものです。



保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対し、たくさんのご協力・ご支援をいただきました。本当にありがとうございました。3学期も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

立派な門松をありがとうございます

21日（土）に、公民館のチャレンジ教室に参加している子供たちや行政連絡員の皆さんに門松を作ってもらいました。

今年も小雨の中の作業でしたが、手際よく作業をされ、立派な門松を作ってくださいました。

年明けの始業式ごろまで飾っておきますので、来校の際にはご覧になられてください。

